

いわて復興だより

がんばろう！岩手 つなごろう！岩手

三陸復興

第110号

平成28年8月1日号

復興に向けて歩み続ける岩手県の今を紹介します

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいております。心から感謝申し上げます、この「つながり」を大切にしていきたいと思っております。

復興に向けて歩み続ける岩手の今を紹介します。

2016 希望郷
いわて国体まで

61
日

2016 希望郷
いわて大会まで

82
日



ラグビーW杯釜石開催と子どもたちにエール

ラグビー元NZ代表
“ダン・カーター”さん

釜石市

平成28年7月17日(日)、「ダン・カーター チャリティフォーオール 釜石鶴住居復興スタジアム(仮称)建設現場見学タウンミーティング」(主催:釜石市・DAN CARTER Charity for All 実行委員会)が釜石鶴住居復興スタジアム(仮称)建設現場で開催されました。

このイベントは、東日本大震災津波で被災した児童の自立支援プログラムの一環で行われたもので、ラグビーワールドカップ(W杯)2015イングランド大会でニュージーランドを史上初の2連覇に導いたダン・カーター(Dan Carter)さんやラグビートップリーグヤマハ発動機ジュビロの清宮克幸監督などが、2019年W杯会場として整備が進む「釜石鶴住居(うのすまい)復興スタジアム(仮称)」を訪問。トークやラグビーセッションが行われ、地元の子どもたちや地域住民と交流を深めました。

2011年のニュージーランド地震を経験したカーターさんは「逆境を乗り越えた後に成功がある。“強くあれ”。ここにできるスタジアムは、私がプレーしてきたスタジアムの中でもベストに匹敵するものになる。3年後には完成したスタジアムにもう一度戻ってきたい。」と市民を激励。2019年W杯への「キックオフ」として、カーターさんがボールを蹴り上げると、参加者はバルーンを空に放し、W杯の成功を祈願しました。



ダン・カーターさんからラグビーボールをプレゼントされた子どもたち



W杯釜石の成功を祈願したキックオフ

海水浴シーズン到来！ 大船渡市では一日限りの「うみびらき」

大船渡市

平成28年7月10日(日)に海開きが行われた久慈市長内町の舟渡(ふなど)海水浴場を皮切りに、沿岸各地の海水浴場では本格的な海水浴シーズンを迎えています。

海開きが行われたのは、昨年引き続き洋野町から大槌町までの計8ヶ所。

同年7月24日(日)には、大船渡市三陸町の越喜来(おきらい)浪板海水浴場で東日本大震災津波後初、5年ぶりに1日限りの「うみびらき」が行われました。

これは、子どもたちに海と触れ合う機会を取り戻してほしいと一般社団法人大船渡青年会議所が企画した

もので、約200人が参加。海水浴をはじめ、養殖棚を見学する漁業体験やボート体験、バーベキューやすいか割りなどを楽しみました。



一日限りの「うみびらき」を楽しむ様子

岩手三陸沿岸の海水浴場

- 種市海浜公園江戸ヶ浜海水浴場(洋野町)
- 舟渡海水浴場(久慈市)
- 侍浜岩場海水プール(久慈市)
- 普代浜海水浴場(普代村)
- 浄土ヶ浜海水浴場(宮古市)
- 藤の川海水浴場(宮古市)
- 荒神海水浴場(山田町)
- 吉里吉里海水浴場(大槌町)



広げよう 感動。伝えよう 感謝。

2016 希望郷 いわて国体 2016 希望郷 いわて大会

デモンストラーションスポーツ ▶ ソフトバレーボール

会期 ▶ 平成28年10月9日(日) 会場 ▶ 大槌町城山公園体育館

岩手県上閉伊郡大槌町小釜第32地割126

お問い合わせ ▶ 大槌町教育委員会生涯学習課 ☎ 0193-42-2300

● 大槌町 INFORMATION

「三陸海岸ど真ん中」に位置し、品質トップクラスの「養殖ワカメ」や「原木シイタケ」といった海や山の幸の生産が盛んな人口約12,300人の町です。また、近海の幸を活かした「新巻鮭」や「すき昆布」、「磯ラーメン」発祥地で、食の魅力いっぱい。9月16日(金)～18日(日)には、町内が一番盛り上がる「大槌まつり」が行われます。神輿と大神楽・鹿子踊・虎舞等の郷土芸能が町内を賑やかに練り歩きます。



大槌まつり



